

この説明書では、V850E/IA4 用の 16 ビット・インターバル・タイマ (TMM) のサンプル・プログラム関数について説明します。

なお、この説明書では V850E/IA4 を使用した場合で記述しています。V850E/IA3, V850ES/IK1, V850ES/IE2 を使用した場合は、この説明書を参考にしてください。

ご注意

このサンプル・プログラムはあくまで参考用のものであり、当社がこの動作を保証するものではありません。
このサンプル・プログラムを使用する場合、お客様のセット上で十分な評価をしたうえでご使用いただきますようお願いいたします。

入力端子の印加波形

入力ノイズや反射波による波形歪みは誤動作の原因になりますので注意してください。

CMOSデバイスの入力が入力ノイズなどに起因して、 V_{IL} (MAX.) から V_{IH} (MIN.) までの領域にとどまるような場合は、誤動作を引き起こす恐れがあります。入力レベルが固定な場合はもちろん、 V_{IL} (MAX.) から V_{IH} (MIN.) までの領域を通過する遷移期間中にチャタリングノイズ等が入らないようご注意ください。

未使用入力の処理

CMOSデバイスの未使用端子の入力レベルは固定してください。

未使用端子入力については、CMOSデバイスの入力に何も接続しない状態で動作させるのではなく、プルアップかプルダウンによって入力レベルを固定してください。また、未使用の入出力端子が出力となる可能性（タイミングは規定しません）を考慮すると、個別に抵抗を介して V_{DD} または GND に接続することが有効です。

資料中に「未使用端子の処理」について記載のある製品については、その内容を守ってください。

静電気対策

MOSデバイス取り扱いの際は静電気防止を心がけてください。

MOSデバイスは強い静電気によってゲート絶縁破壊を生じることがあります。運搬や保存の際には、当社が出荷梱包に使用している導電性のトレーやマガジン・ケース、または導電性の緩衝材、金属ケースなどを利用し、組み立て工程にはアースを施してください。プラスチック板上に放置したり、端子を触ったりしないでください。

また、MOSデバイスを実装したボードについても同様の扱いをしてください。

初期化以前の状態

電源投入時、MOSデバイスの初期状態は不定です。

電源投入時の端子の出力状態や入出力設定、レジスタ内容などは保証しておりません。ただし、リセット動作やモード設定で定義している項目については、これらの動作ののちに保証の対象となります。

リセット機能を持つデバイスの電源投入後は、まずリセット動作を実行してください。

電源投入切断順序

内部動作および外部インタフェースで異なる電源を使用するデバイスの場合、原則として内部電源を投入した後に外部電源を投入してください。切断の際には、原則として外部電源を切断した後に内部電源を切断してください。逆の電源投入切断順により、内部素子に過電圧が印加され、誤動作を引き起こしたり、異常電流が流れ内部素子を劣化させたりする場合があります。

資料中に「電源投入切断シーケンス」についての記載のある製品については、その内容を守ってください。

電源OFF時における入力信号

当該デバイスの電源がOFF状態の時に、入力信号や入出力プルアップ電源を入れないでください。入力信号や入出力プルアップ電源からの電流注入により、誤動作を引き起こしたり、異常電流が流れ内部素子を劣化させたりする場合があります。

資料中に「電源OFF時における入力信号」についての記載のある製品については、その内容を守ってください。

本製品のうち、外国為替及び外国貿易法の規定により規制貨物等（または役務）に該当するものについては、日本国外に輸出する際に、同法に基づき日本国政府の輸出許可が必要です。

非該当品 : μ PD70F3184, 70F3186, 70F3329, 70F3713, 70F3714

ユーザ判定品 : μ PD703183, 703185, 703186, 703327, 703329

- 本資料に記載されている内容は2006年7月現在のものです。今後、予告なく変更することがあります。量産設計の際には最新の個別データ・シート等をご参照ください。
- 文書による当社の事前の承諾なしに本資料の転載複製を禁じます。当社は、本資料の誤りに関し、一切その責を負いません。
- 当社は、本資料に記載された当社製品の使用に関連し発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権の侵害等に関し、一切その責を負いません。当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
- 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器の設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因しお客様または第三者に生じた損害に関し、当社は、一切その責を負いません。
- 当社は、当社製品の品質、信頼性の向上に努めておりますが、当社製品の不具合が完全に発生しないことを保証するものではありません。当社製品の不具合により生じた生命、身体および財産に対する損害の危険を最小限度にするために、冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等安全設計を行ってください。
- 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」、「特別水準」およびお客様に品質保証プログラムを指定していただく「特定水準」に分類しております。また、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使われることを意図しておりますので、当社製品の品質水準をご確認ください。

標準水準：コンピュータ、OA機器、通信機器、計測機器、AV機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット

特別水準：輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通信号機器、防災・防犯装置、各種安全装置、生命維持を目的として設計されていない医療機器

特定水準：航空機器、航空宇宙機器、海底中継機器、原子力制御システム、生命維持のための医療機器、生命維持のための装置またはシステム等

当社製品のデータ・シート、データ・ブック等の資料で特に品質水準の表示がない場合は、標準水準製品であることを表します。意図されていない用途で当社製品の使用をお客様が希望する場合には、事前に当社販売窓口までお問い合わせください。

(注)

- (1) 本事項において使用されている「当社」とは、NECエレクトロニクス株式会社およびNECエレクトロニクス株式会社とその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいう。
- (2) 本事項において使用されている「当社製品」とは、(1)において定義された当社の開発、製造製品をいう。

凡 例 関数一覧表は次のように構成されています。

テーマ（ハードウェア略号）

【機能】	テーマの説明
【関数名】	サンプル関数の名前
【引き数】	引き数の型と概要
【処理内容】	サンプル関数の処理内容
【起動方法】	関数の呼び出し条件
【使用 S F R】	レジスタ名と設定内容
【call 関数】	呼び出し関数の名前と機能
【変数】	サンプル関数での使用変数の型，名前，概要
【割り込み】	関数名
【割り込み要因】	名称
【ファイル名】	対応するサンプル・プログラム・ファイル名
【注意事項】	関数使用上の注意。使い方

割り込み関数

【関数名】	割り込み関数の名前
【概要】	処理の内容
【要因】	割り込み名と発生条件
【call 関数】	なし
【変数】	変数名，機能
【ファイル名】	対応するサンプル・プログラム・ファイル名
【注意事項】	なし

製品間の違い V850E/IA4 と V850E/IA3, V850ES/IK1, V850ES/IE2 の 16 ビット・インターバル・タイマ (TMM) についての製品間の違いを次に示します。

項目	V850E/IA4	V850E/IA3	V850ES/IK1	V850ES/IE2
カウント・クロック	fx/2, fx/4, fx/8, fx/16, fx/32, fx/64, fx/128, fx/256	fx/2, fx/4, fx/8, fx/16, fx/32, fx/64, fx/128, fx/256	fx, fx/2, fx/4, fx/8, fx/16, fx/32, fx/64, fx/128	

備考 fx：周辺クロック周波数

関連資料 関連資料は暫定版の場合がありますが、この資料では「暫定」の表示をしておりません。あらかじめご了承ください。

V850E/IA3, V850E/IA4, V850ES/IK1, V850ES/IE2 に関する資料

資料名	資料番号
V850E1 ユーザーズ・マニュアル アーキテクチャ編	U14559J
V850E/IA3, V850E/IA4 ユーザーズ・マニュアル ハードウェア編	U16543J
V850ES ユーザーズ・マニュアル アーキテクチャ編	U15943J
V850ES/IK1 ユーザーズ・マニュアル ハードウェア編	U16910J
V850ES/IE2 ユーザーズ・マニュアル ハードウェア編	U17716J
V850シリーズによるインバータ制御 アプリケーション・ノート ホール・センサによるベクトル制御編	U17338J
V850シリーズによるインバータ制御 アプリケーション・ノート エンコーダによるベクトル制御編	U17324J
V850シリーズによるインバータ制御 アプリケーション・ノート ゼロクロス検出による120度通電方式制御編	U17209J
サンプル・プログラム関数使用法説明書 アプリケーション・ノート シリアル通信 (UARTA) 編 (V850E/IA3, V850E/IA4, V850ES/IK1, V850ES/IE2)	U18233J
サンプル・プログラム関数使用法説明書 アプリケーション・ノート シリアル通信 (CSIB) 編 (V850E/IA3, V850E/IA4, V850ES/IK1, V850ES/IE2)	U18234J
サンプル・プログラム関数使用法説明書 アプリケーション・ノート DMA機能編 (V850E/IA3, V850E/IA4)	U18235J
サンプル・プログラム関数使用法説明書 アプリケーション・ノート タイマM編 (V850E/IA3, V850E/IA4, V850ES/IK1, V850ES/IE2)	このマニュアル
サンプル・プログラム関数使用法説明書 アプリケーション・ノート ウォッチドッグ・タイマ編 (V850E/IA3, V850E/IA4, V850ES/IK1, V850ES/IE2)	U18237J
サンプル・プログラム関数使用法説明書 アプリケーション・ノート タイマP編 (V850E/IA3, V850E/IA4, V850ES/IK1, V850ES/IE2)	U18238J
サンプル・プログラム関数使用法説明書 アプリケーション・ノート タイマQ編 (V850E/IA3, V850E/IA4, V850ES/IK1, V850ES/IE2)	U18239J
サンプル・プログラム関数使用法説明書 アプリケーション・ノート タイマENC編 (V850E/IA3, V850E/IA4)	U18240J
サンプル・プログラム関数使用法説明書 アプリケーション・ノート ポート機能編 (V850E/IA3, V850E/IA4, V850ES/IK1, V850ES/IE2)	U18241J
サンプル・プログラム関数使用法説明書 アプリケーション・ノート クロック・ジェネレータ編 (V850E/IA3, V850E/IA4, V850ES/IK1, V850ES/IE2)	U18242J
サンプル・プログラム関数使用法説明書 アプリケーション・ノート スタンバイ機能編 (V850E/IA3, V850E/IA4, V850ES/IK1, V850ES/IE2)	U18243J
サンプル・プログラム関数使用法説明書 アプリケーション・ノート 割り込み機能編 (V850E/IA3, V850E/IA4, V850ES/IK1, V850ES/IE2)	U18244J
サンプル・プログラム関数使用法説明書 アプリケーション・ノート A/Dコンバータ0, 1編 (V850E/IA3, V850E/IA4, V850ES/IK1, V850ES/IE2)	U18245J
サンプル・プログラム関数使用法説明書 アプリケーション・ノート A/Dコンバータ2編 (V850E/IA3, V850E/IA4)	U18246J

16 ビット・インターバル・タイマ (TMM0)

スタートアップ

【機能】	16 ビット・カウンタのカウンタ値と TM0CMP0 レジスタの値が一致すると、割り込み要求信号を発生し、16 ビット・カウンタをクリアします。
【関数名】	timerm_interval
【引き数】	unsigned char set_TM0CTL0 カウント・クロックの設定 unsigned short set_TM0CMP0 コンペア・レジスタの設定
【処理内容】	1 ms ごとに割り込み関数をコールします。
【起動方法】	timerm_interval_st 関数のコールにより起動します。
【使用 S F R】	TM0CTL0 16 ビット・カウンタのモード制御 TM0CMP0 16 ビット・カウンタのコンペア・レジスタ
【call 関数】	main メイン関数
【変数】	なし
【割り込み】	timerm_interval_int
【割り込み要因】	INTTM0EQ0
【ファイル名】	timerm_interval¥timerm_1.c, timerm_interval¥MAIN.C
【注意事項】	<ul style="list-style-type: none">・16 ビット・カウンタが動作停止時にコールしてください。・クロック・スルー・モード (8 MHz) で動作させてください。・コールする前にポート 1 を設定してください。・TM0CTL0 (カウント・クロック設定) は TMM0 停止状態で設定してください。・TM0CTL0 のビット 3-6 には必ず 0 を設定してください。・TMM0 動作中は TM0CMP0 (コンペア・レジスタ) の書き換えは禁止です。

設定時間は次の式により決定します (クロック・スルー・モード (8 MHz) 動作時)。

同期クロック : $8 \text{ MHz} = 1/8 \quad 0.125 \mu\text{s}$

カウント・クロック周期 (f_{xx}/32 の場合) : $0.125 \mu\text{s} \times 32 \quad 4 \mu\text{s}$

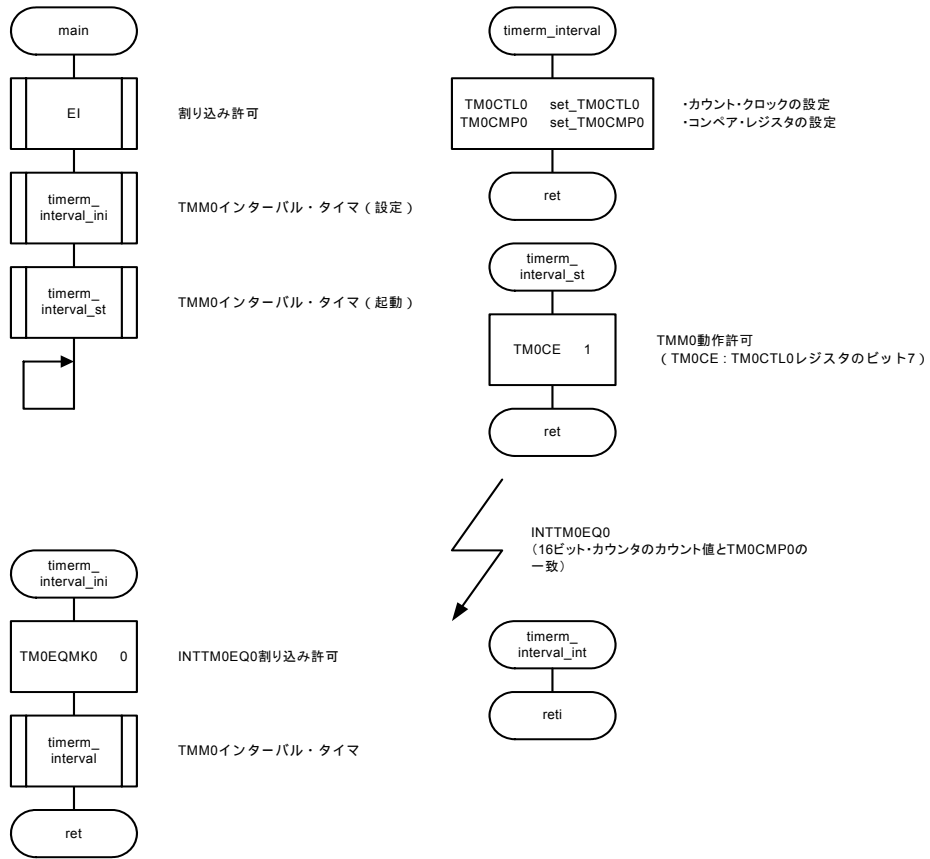
1 ms で割り込みを発生させる場合のコンペア・レジスタの値 : $1000 \mu\text{s} / 4 \mu\text{s} \quad 250 - 1 = 249$

【関 数 名】 timer_interval_st
【引 き 数】 なし
【処 理 内 容】 timer_interval の起動関数です。
【起 動 方 法】 timer_interval 関数のあとにコールしてください。
【使 用 S F R】 TMOCTL0.TMOCE 16 ビット・カウンタの動作制御
【 call 関数】 なし
【変 数】 なし
【注 意 事 項】 なし

割り込み関数

【関 数 名】 timer_interval_int
【概 要】 ユーザ定義
【要 因】 INTTM0EQ0 16 ビット・カウンタのカウント値と TMOCMP0 の一致
【 call 関数】 なし
【変 数】 なし
【フ ァ イ ル 名】 timer_interval¥timerm_1.c
【注 意 事 項】 なし

16ビット・インターバル・タイマ (TMM0) スタートアップ



【発 行】

NECエレクトロニクス株式会社

〒211-8668 神奈川県川崎市中原区下沼部1753

電話（代表）：044(435)5111

—— お問い合わせ先 ——

【ホームページ】

NECエレクトロニクスの情報がインターネットでご覧になれます。

URL(アドレス) <http://www.necel.co.jp/>

【営業関係，技術関係お問い合わせ先】

半導体ホットライン

(電話：午前 9:00～12:00，午後 1:00～5:00)

電 話 : 044-435-9494

E-mail : info@necel.com

【資料請求先】

NECエレクトロニクスのホームページよりダウンロードいただくか，NECエレクトロニクスの販売特約店へお申し付けください。

C04.2T